

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000440
事業所名	愛の家グループホーム豊橋牛川薬師町

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 現管理者が着任時に「運営推進会議に参加しませんか」と声をかけてからのご縁が続く障害者の地域生活支援センターでは、本年ウイズコロナとも言うべきイベントがありました。開催にあたり事業所の利用者の絵をリクエストされ、テーマが「笑顔」ということで、沢山の笑顔の作品が生れ、職員が書いた枠に沿って塗るだけの人もいましたが、中には普段えんぴつも持たないのに驚く程見事に描ききった利用者もいます。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は参合せず、事業所内で2ヶ月分の運営状況を議事録としてまとめる「書面開催」となっています。本件の決まり事として行政参加がある為、地域包括支援センターには議事録とともに返信シートを同封、返信がもらえることでルールを担保しています。最近では毎回様々な質問や情報が届き、より良い運営につながっています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 認知症にやさしいまちづくりをめざす「RUN伴」には毎年参加していましたが、出向くと必然的に交流が始まってしまうため、本年度は自粛しています。市からのメール配信は、主にホームページの更新情報やアンケートなどで、都度確認しています。また県や市からのマスク支給などは止みましたが、医師会からはガウンが届いています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 「人ごみにはいかない」ことは守りつつ、「季節を感じてもらいたい」として花見には頻繁にでかけています。年齢的な重度化が進んでおり「今日は何日でしょう」「何かしたいことありますか」と尋ねても利用者の声が挙がらないため、梅に始まり桃の花、桜、藤、菖蒲、向日葵、秋桜、紅葉と季節の花巡りに勤しむことで、利用者の表情を和らげています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	◎								